



## 「新たな年に 新しい一歩」

学校長 江野澤 勝



4月を迎え、まちを歩くと見かける桜の木も一斉に花を開き、日の光を浴びて輝く姿から、新年度の喜びを感じさせてくれています。令和6年度、新しい年度がスタートし、学校には進級した子ども達の元気な声が戻ってきました。入学、進級の喜びと希望で胸を膨らませる子ども達を見ると、嬉しさと身が引き締まる思いになります。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学ご進級おめでとうございます。本日、新たに1年生を迎え、また、新しい市沢小の一歩を進めることとなりました。市沢小学校に通う子どもたち一人ひとりが、安心して登校し、友達や多くの人とのかかわりの中で学び合い、共感し合い、自分の成長を

実感できる学校生活を送ってほしいと願っております。保護者の皆様におかれましてもご理解ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

### 市沢小学校の学校教育目標 「市沢に生き、共に輝く子」

自分を大切にし、そして、友達も大切にし、ともに学び、高めあい、心も体もたくましく伸びていく子をめざします。そのためには、まず、日々学ぶ学校が安心して生活できる場であることが大切になります。普段の学校生活や学習の中で「できた!」「わかった」等、小さな成就感や達成感を積み重ねていくことで子どもたちが自信をもち、また、挨拶を大切にすることで自分とつながりのある人々との関係を意識し、互いを認め合い、ともに学び合う気持ちを高めていくことにもつなげていきたいと考えています。

新年度、子どもたちには新しい友達、先生方、たくさんの出会いが待っています。様々なことに対して自分で目標、めあてをもち、それに向けてチャレンジし、自分を高めていってほしいと思います。楽しいことばかりではなく、時には壁にぶつかったり、悩んだりすることもあるでしょう。それらすべての経験を糧にし、豊かに、たくましく生きる力を身に付けてほしいと思っています。

昨年度は150周年の記念の年でした。様々な取組や行事などがありました。その中で、子どもたちも教職員も本校が長い歴史の中で地域、保護者の皆様方に温かく見守られてきたことを実感した1年となりました。また、新たな一歩となる今年度も子どもたち一人ひとりが笑顔で学校生活を送ることができるよう、教職員一同力を合わせ教育活動にあたってまいります。これまでと同様に今年度も保護者の皆様、地域の皆様にはご理解ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

